

ふるさと 通信員だより

vol.167



私が町内の身近な
話題を紹介します♪

たかだ てつこ
高田徹子通信員

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。




食の環境や地産地消をテーマに活動する音更町食と環境を考える会(高田徹子代表、会員12人)が、ふれあい交流館でこだわりのみそづくりに挑戦しました。

原料の大豆は、二才積みで自然乾燥させた音更大袖振大豆。道産こうじと、参加者それぞれがこだわりの塩を使った「手前みそ」です。

柔らかく煮てつぶした大豆に塩切りこうじを加えてよく混ぜ、団子状にみそ玉を作り「おいしくなーれ」と言いながら空気を抜くように容器に詰め込みます。

初めて体験した平岡哲子さん(69)は「完成が楽しみです」と笑顔で話してくれました。

 **こだわりの手前みそづくり**




南鈴蘭町内会(赤間孝之会長、247戸)の「花見の宴」が若草児童館で開催され、家族連れなど200人が参加しました。

同町内会の毎年恒例となる人気行事の1つです。

冒頭赤間会長から「葉桜ですが、皆さんで懇親を深め交流してください」とあいさつ。

役員は、前日からの準備や焼き肉台20台の炭おこしなどに汗を流していました。

乾杯と同時に子どもたちは早速、おにぎりをほおばります。布目博さん(72)は「毎年楽しみにしていて、欠かしたことはないです」と仲間と盛り上がっていました。

 **みんなで食べるとおいしいね**